

HYOGO VISION 2050

Report

「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査令和5年調査結果

誰もが希望を持って生きられる

一人ひとりの可能性が広がる

『躍動する兵庫』

兵 庫 県

兵庫県では、2050年頃の兵庫のめざす姿を描く「ひょうごビジョン 2050」を令和4年3月に策定しました。

10,000名を超える県民の声から、県民が共有する5つの社会と15の将来像を描き出しています。

私たちがめざすのは、「誰もが希望を持って生きられる一人ひとりの可能性が広がる『躍動する兵庫』」です。

「誰も取り残されず、みんなが希望を持って生きられる」という意味での「包摂」と「思い思いのチャレンジができ、一人ひとりの可能性が開ける」という意味での「挑戦」、この2つを両輪にして『躍動する兵庫』を実現していきます。

ビジョンを実現するためには、県民、企業、団体など、多様な主体が役割を分担し、補完し合いながら共に取り組む連携が欠かせません。ビジョンに共感し、共に行動する連携の輪が広がるほど、めざす姿の実現に向けた推進力は高まります。

兵庫県では、ビジョンが指し示す将来像ごとに、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標「兵庫のゆたかさ指標」を設定し、指標による県民意識調査をもとに、ビジョンの実現状況を毎年度点検・評価しています。

このレポートは、県民意識の動向やビジョンの推進状況、県の施策などについて広く知っていただき、より良い未来の実現のために考え、取組に参画していただくため、「兵庫のゆたかさ指標」による県民意識調査の結果をダッシュボード化して公表するものです。各地域、各分野で取組を進めていく際の参考にしていただきたいと考えています。

HYOGO
VISION
2050



ポータルサイト



YouTube チャンネル



目 次

| | | | | | |
|---|--------------------------------------|----|-----|---------------------|----|
| 1 | ひょうごビジョン 2050 の概要 | 1 | (4) | 誰も取り残されない社会 | 27 |
| 2 | 兵庫のゆたかさ指標 | 3 | | みんなが生きやすい地域 | 28 |
| 3 | 令和5年「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査結果 | 5 | | 安心して子育てできる社会 | 30 |
| | (1) 総合的満足度 | 6 | | トピックス 子どもを産み育てやすい | 32 |
| | トピックス 『躍動する兵庫』の実現 (若者・Z世代が輝くひょうご) | 8 | | 安心して長生きできる社会 | 33 |
| | (2) 自分らしく生きられる社会 | 9 | (5) | 自立した経済が息づく社会 | 36 |
| | 自由になる働き方 | 10 | | 循環する地域経済 | 37 |
| | トピックス 多様な働き方の推進 | 12 | | トピックス 地域に根ざした産業の活性化 | 39 |
| | 居場所のある社会 | 13 | | 進化する御食国 | 40 |
| | 世界へ広がる交流 | 15 | | トピックス 持続可能な農林水産業の実現 | 42 |
| | トピックス 大阪・関西万博に向けた取組の加速 | 17 | | 活動を支える確かな基盤 | 43 |
| | (3) 新しいことに挑戦できる社会 | 18 | (6) | 生命の持続を先導する社会 | 45 |
| | みんなが学び続ける社会 | 19 | | カーボンニュートラルな暮らし | 46 |
| | わきあがる挑戦 | 21 | | トピックス 循環型社会の推進 | 48 |
| | トピックス 地域課題を解決するスタートアップの支援 | 23 | | 分散して豊かに暮らす | 49 |
| | わきたつ文化 | 24 | | 社会課題の解決に貢献する産業 | 51 |
| | スポーツ・芸術文化 | 26 | | | |

1 ひょうごビジョン 2050 の概要

- 2022年3月、社会が大きく変化する中、兵庫のめざす姿を改めて明らかにするため、「ひょうごビジョン 2050」を策定しました。
- 10,000人を超える県民の声を聴取し、県民との意見交換を重ねながら検討を進めました。

【ビジョンの概要】

基本的な性格

- 県民が共にめざす姿を描く
- 県民が主役になり、地域から取り組む
- 変化を生み出し、成長する

展望年次

- 私たちの子や孫が生きる30年先の2050年頃のめざす姿を描く

県政上の位置づけ

- 県が進める政策の羅針盤として運用

全県と地域

- 全県ビジョンと一体的に9つの地域ごとの地域ビジョンを策定

【策定の視点】

県民の思い

- 多様な価値を認め、変化に柔軟に対応できる社会を
- 自分なりの生き方が選択できる自由度の高い社会を
- 人と人のつながりを育み、共に歩む「包摂」を
- 未来を担う次代のために社会の「持続」を

大事にしたい マインド 「開放性」

- 県民の思いに共通するのは、「開放性」の高い社会への強い願い
- 「開放性」は兵庫ならではの強みであり、今後も伸ばすべき特性
- 兵庫の未来は「開放性」をキーワードに描き、取り組むものに

ビジョンの 描き方

- 人口減少、テクノロジーの進化など社会変化の潮流を前提にして、未来社会で営まれる生活や社会経済活動のめざす姿を描く

ひょうごビジョン 2050 が描く「兵庫のめざす姿」

2050年の
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる

包摂

×

挑戦



躍動

『躍動する兵庫』

5つのめざす社会

| | |
|------------------|--|
| I 自分らしく生きられる社会 | ① 自由になる働き方 ② 居場所のある社会 ③ 世界へ広がる交流 |
| II 新しいことに挑戦できる社会 | ④ みんなが学び続ける社会 ⑤ わきあがる挑戦 ⑥ わきたつ文化 |
| III 誰も取り残されない社会 | ⑦ みんなが生きやすい地域 ⑧ 安心して子育てできる社会 ⑨ 安心して長生きできる社会 |
| IV 自立した経済が息づく社会 | ⑩ 循環する地域経済 ⑪ 進化する御食国 ⑫ 活動を支える確かな基盤 |
| V 生命の持続を先導する社会 | ⑬ カーボンニュートラルな暮らし ⑭ 分散して豊かに暮らす ⑮ 社会課題の解決に貢献する産業 |

「誰も取り残されず、みんなが希望を持って生きられる」という意味での「包摂」と「思い思いのチャレンジができ、一人ひとりの可能性が開ける」という意味での「挑戦」、この2つを両輪にして『躍動する兵庫』を実現していきます。

2 兵庫のゆたかさ指標

(1) 趣旨

ひょうごビジョン 2050 が掲げる将来像ごとに、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標「兵庫のゆたかさ指標」を設定し、指標による県民意識調査の結果をもとに、ビジョンの推進状況を点検・評価する。

(2) 調査方法（県民意識調査）

- ・ 設 問 数 : 48 項目（全体評価（4 項目）及びめざす姿ごとの評価（各 2～3 項目）で構成）
- ・ 調査期間 : 令和 5 年 7 月 3 日から 7 月 31 日
- ・ 対 象 者 : 県内に居住する満 18 歳以上の男女個人 5,000 人（無作為抽出）
- ・ 標本抽出及び集計方法
 - ① 住民基本台帳に記載された県民を対象
 - ② 10 の地域（県民局単位）ごとに 500 の標本数を、市町別・男女別・年齢 10 歳階級別の母集団構成比に応じて配分
 - ③ 地域ごとの有効回答数について、重み付け集計により、全県の母集団構成比を復元
- ・ 回 収 率 : 44.2% (2,209/5,000)
- ・ 有効回答数 : 2,172

(3) 評価方法

調査項目ごとに 5 段階で得られた回答（1. そう思う～5. そう思わない 等）を肯定的なものから 5 点～1 点に点数化し、これを 10 点満点に換算（最高点 10 点、中間点 6 点、最低点 2 点）

【県民意識調査の設問項目】

| | めざす姿 | | 調査項目(ゆたかさ指標) |
|------------------|-------------------|----------------------|---|
| 全体評価 | 総合的 生活満足度 | 1 | あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。 |
| | | 2 | あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。 |
| | | 3 | あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。 |
| | | 4 | あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。 |
| 自分らしく 生きられる社会 | ①自由な 働き方 | 5 | 多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか。 キーワード:テレワーク、在宅勤務、フレックスタイム、副業など |
| | | 6 | 自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。 |
| | | 7 | あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか。 |
| | ②居場所 のある社会 | 8 | あなたには、職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がありますか。 キーワード：サークル、スポーツクラブ、コミュニティカフェなど |
| | | 9 | あなたは、住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか。 |
| | | 10 | あなたには、知人や親戚など頼りになる人が近所にいますか。 |
| | ③世界へ 広がる交流 | 11 | お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか。 |
| | | 12 | あなたは、外国の文化や人々と接してみたいと思いますか。 |
| | | 13 | お住まいの地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思いますか。 |
| | 新しいことに 挑戦できる社会 | ④みんなが 学び続ける 社会 | 14 |
| 15 | | | あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。 |
| 16 | | | 新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみかくために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる社会になっていると思いますか。 |
| ⑤わきあがる 挑戦 | | 17 | 若者が希望を持てる社会だと思いますか。 |
| | | 18 | 商売、事業を新たに始めやすい社会だと思いますか。 |
| | | 19 | あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。 |
| ⑥わきたつ 文化 | | 20 | あなたは、暮らしの中でスポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしていますか。 |
| | | 21 | あなたは、暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っていますか。 |
| | | 22 | お住まいの地域では、伝統芸能・文化などが受け継がれていると思いますか。 キーワード:祭りなどの年中行事、民謡・民舞、能、歌舞伎、伝統工芸など |

| | めざす姿 | | 調査項目(ゆたかさ指標) |
|-----------------------------|--------------------------|--|--|
| 誰も取り 残され ない社会 | ⑦みんな が生きやす い地域 | 23 | 孤立しがちな人を生まないように気をかけあう社会であると感じますか。 |
| | | 24 | ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思いますか。 キーワード:セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなど |
| | | 25 | お住まいの地域には、年齢、性別、障害の有無などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思いますか。 |
| | ⑧安心して 子育てでき る社会 | 26 | 子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思いますか。 |
| | | 27 | お住まいの地域には、地域で子どもを見守り育てる環境がありますか。 |
| | | 28 | お住まいの地域では、安心して楽しく子育てできると思いますか。 |
| | ⑨安心して 長生きでき る社会 | 29 | あなたは、心身ともに健康であると感じますか。 |
| | | 30 | お住まいの地域には、安心できる医療の環境が整っていると思いますか。 |
| | | 31 | お住まいの地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思いますか。 |
| | 自立した 経済が息 づく社会 | ⑩循環す る地域経 済 | 32 |
| 33 | | | お住まいの地域の企業に活気があると思いますか。 |
| 34 | | | お住まいの地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。 |
| ⑪進化す る御食国 | | 35 | 地元や県内の農林水産業に活気があると思いますか。 |
| | | 36 | あなたは、地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っていますか。 |
| | | 37 | あなたは、食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけていますか。 キーワード:食品ロス、フードロス、食べ残し、賞味期限など |
| | | 38 | あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか。 |
| ⑫活動を 支える確 かな基盤 | 39 | お住まいの地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。 | |
| | 40 | お住まいの地域の公共交通は便利であると思いますか。 | |
| | 生命の 持続を 先導する 社会 | ⑬カーボン ニュート ラルな暮 らし | 41 |
| 42 | | | あなたは、日頃から節電・省エネに取り組んでいますか。 |
| 43 | | | あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいきますか。 |
| ⑭分散して 豊かに暮 らす | | 44 | あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか。 |
| | | 45 | あなたは、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。 |
| | | 46 | ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思いますか。 キーワード:ビデオ通話、テレワーク、オンラインショッピング、オンライン診療など |
| ⑮社会課 題の解決 に貢献する 産業 | 47 | お住まいの地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思いますか。 キーワード:買物代行、移動販売、配食サービス、送迎サービスなど | |
| | 48 | 兵庫県は、社会を先導する新しい産業が活発な県だと思いますか。 キーワード:先端医療、ロボット、環境、エネルギー、新素材、IT、航空宇宙産業など | |

3 令和5年「兵庫のゆたかさ指標」 県民意識調査結果



全体評価 総合的満足度について

評価の概要

- 「全体として今の生活に満足か」に対する回答の平均は6.88と、総合的な満足度は高い水準にある。
- 一方で、「将来の生活に不安を感じるか」については、70代以下のすべての世代が4点台以下で、平均4.51と、少子高齢化の進展、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢、物価高騰など、不透明な社会経済の先行きへの不安などもあり、低い水準にとどまっている。
- 「住んでいる地域のことに関心があるか」については、7.54と高く、また、「住んでいる地域にこれからも住み続けたいか」については8.27と、48の設問中もっとも高い評価となった。

■兵庫のゆたかさ指標

設問 1
あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。

全体平均



6.88

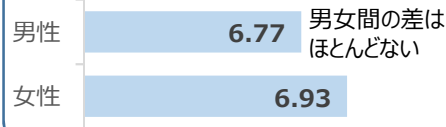
設問 2
あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。

全体平均

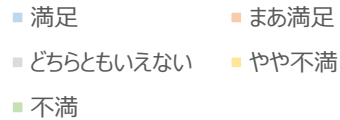
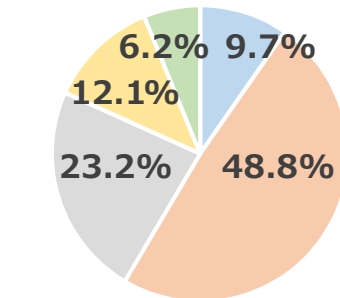


4.51

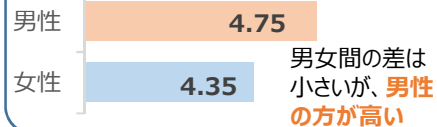
性別



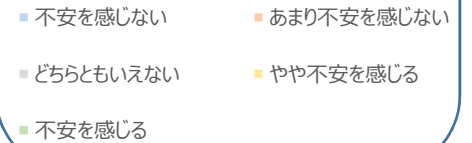
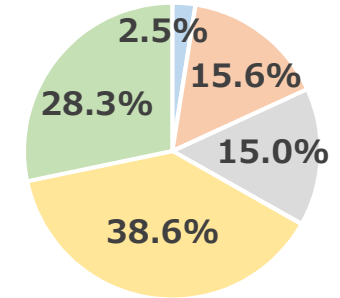
回答割合



性別



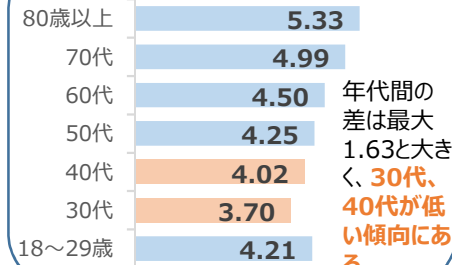
回答割合



年齢別

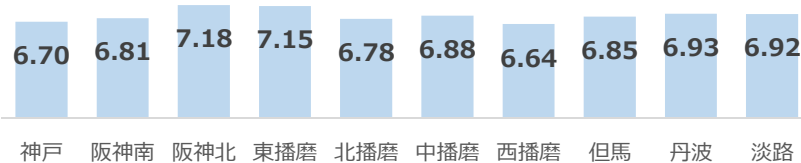


年齢別



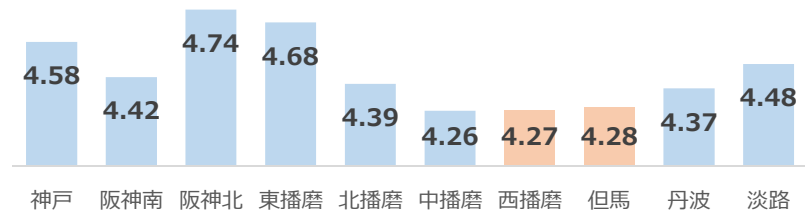
地域別

地域による差は最大0.54と少なく、都市部と地方部との差もほぼない



地域別

地域による差は最大0.48とほとんどない。ばらつきはあるが、傾向としては地方部が低い





全体評価 総合的満足度について

■兵庫のゆたかさ指標

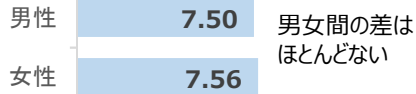
設問3
あなたは、住んでいる地域の
ことに関心がありますか

全体平均

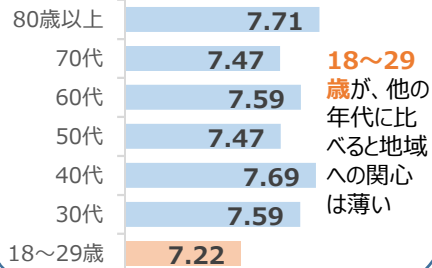


7.54

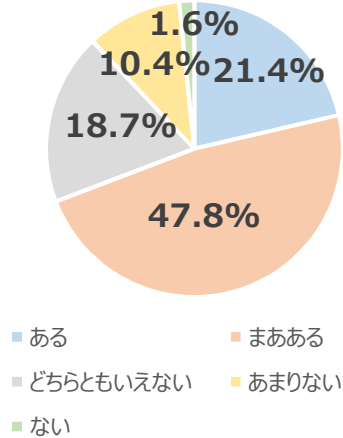
性別



年齢別

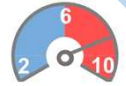


回答割合



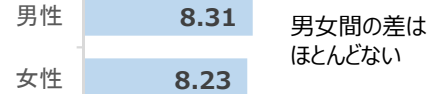
設問4
あなたは、住んでいる地域
にこれからも住み続けたい
ですか

全体平均

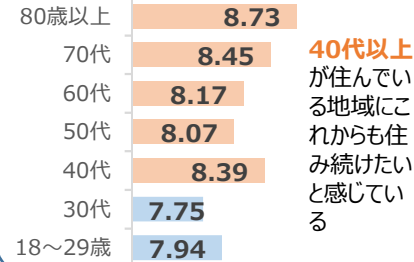


8.27

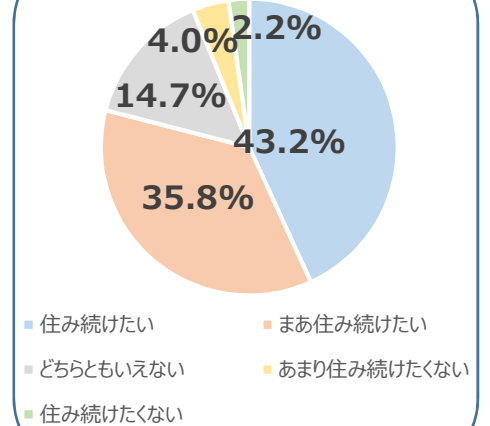
性別



年齢別

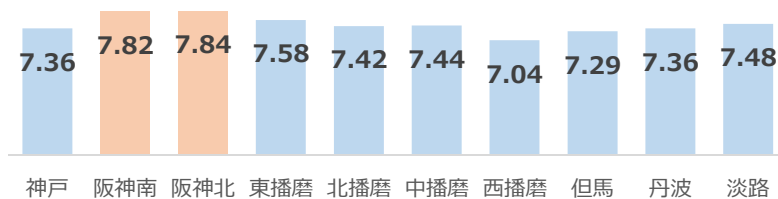


回答割合



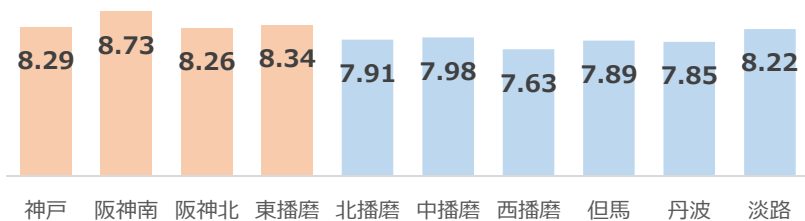
地域別

地域による差は最大0.80と小さい。ばらつきはあるが、傾向としては**都市部が高い**



地域別

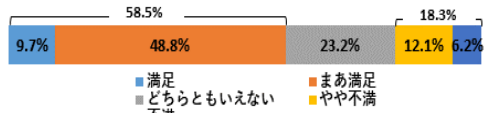
地域による差は最大1.10と前年に比べ大きくなった。傾向としては**都市部が高い**



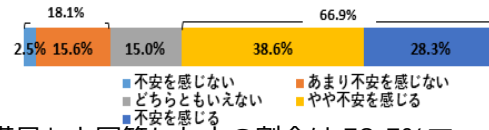
トピックス

『躍動する兵庫』の実現(若者・Z世代が輝くひょうご)

問1 あなたは、全体として、今の生活に満足していますか



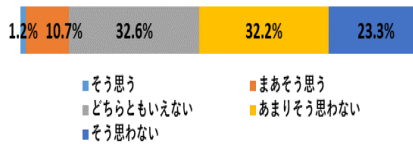
問2 あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか



全体として、今の生活に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合は58.5%で、「不満」「やや不満」を大きく上回っています。しかし、全体として、将来の生活に「不安を感じる」「やや不安を感じる」と回答した人が66.9%と、「不安を感じない」「あまり不安を感じない」を大きく上回っています。

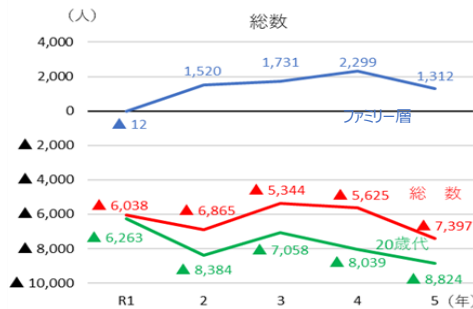
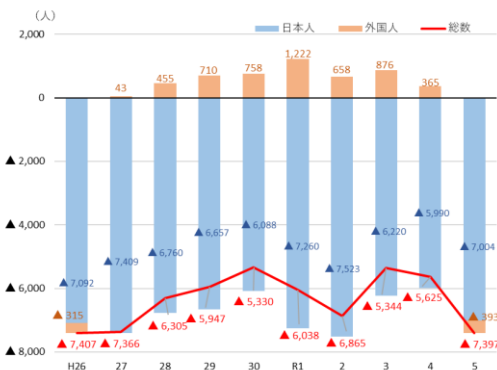
問17 若者が希望を持てる社会だと思いますか

| | |
|--------|------|
| 18～29歳 | 4.10 |
| 30代 | 3.75 |
| 40代 | 4.38 |
| 50代 | 4.45 |
| 60代 | 4.68 |
| 70代 | 4.91 |
| 80歳以上 | 5.71 |



年代別では、若い世代(10代～30代)ほど、低い傾向にあることから、若者が希望を持てる社会の実感が薄い社会であることが浮き彫りになっています。

◆若者の人口流出・ファミリー層の転入



住民基本台帳人口移動報告(総務省)

兵庫県の転出超過数(都道府県間移動者数)は高止まりしています。転出超過数の主な拡大要因は、コロナ禍が弱まった東京一極集中の動きが強まっていることなどが考えられます。特に就職等を機に20歳代の若者が県外に流出(R5△8,824人)しています。一方、良好な住環境等を背景に、ファミリー層(0～14歳、30～40歳代)は転入超過(R5 1,312人)となっています。

こうした課題を克服し、強みを伸ばすため、若者や子育て世代を支援し、兵庫県の持続的な成長・発展をめざしていく必要があります。

若者・Z世代応援パッケージ

少子化が続く中、次の時代を担う若い世代が抱える不安を取り除き、一人一人の「個」の力を伸ばすことで兵庫の成長・発展につなげるため、若者・Z世代を直接支援する施策を展開します。

若者・Z世代を直接支援

次代を担う若い世代が抱える不安の払拭

一人一人の「個の力」を伸ばす

若者世代が兵庫に定着

ポテンシャルを発揮し、地域コミュニティを活性化

兵庫の成長・発展へ

| めざす姿 | 概要 |
|---------------|---|
| 学びやすい兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ○高等教育の負担軽減 <ul style="list-style-type: none"> ・県立大学の授業料等無償化、奨学金返済支援制度の拡充 ○次代を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・海外留学のサポート強化 等 ○質の高い教育環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・教育投資の充実 等 |
| 子どもを産み育てやすい兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ○不妊治療支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・経済的負担の軽減、不妊治療と仕事の両立 等 ○地域の子育て支援の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの充実 ○課題を抱える子ども・若者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・不登校・ひきこもり対策の強化 等 |
| 住みやすい兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ○子育て世帯が「住みやすい」住宅施策プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の供給・入居促進、民間住宅への入居促進 |
| 働きやすい兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ○産業を支える人材の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・理工系人材の確保、外国人の就職促進 等 ○多様な働き方の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・フレッシュミモザ企業の創設 等 |

5つのめざす社会



自分らしく生きられる社会

めざす姿①

自由になる働き方 いろいろな働き方を自分の意思で選ぶことができ 自分なりの役割を見出せる社会

めざす姿②

居場所のある社会 みんなに人とつながれる居場所があり 孤独を感じないで暮らせる社会

めざす姿③

世界へ広がる交流 五国の多彩な魅力が人をひきつけ 国内外との双方向の交流が活発に行われる社会



自分らしく生きられる社会

自由になる働き方

■兵庫のゆたかさ指標

評価の概要

- 「多様な働き方を選択しやすい社会か」はどの地域も4～5点台にとどまっている。
- 「自分にあった就職や転職がしやすい社会か」についても同様に、すべての地域で4～5点台と県民の実感は低い水準で、経済雇用情勢の不透明感や、雇用の流動性が高まっていない現状が反映されている。
- 「しごとと自分の生活の両立ができてきているか」については平均6.75とやや高めの評価となっており、ワーク・ライフ・バランスの実現については、ある程度の実感がある。

設問5

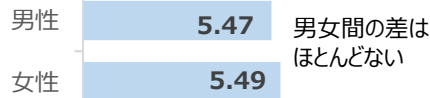
多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか

全体平均

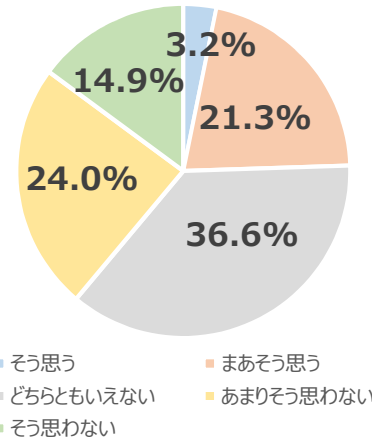


5.48

性別



回答割合



年齢別



設問6

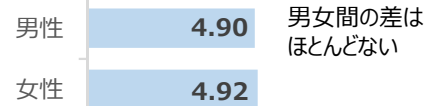
自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか

全体平均

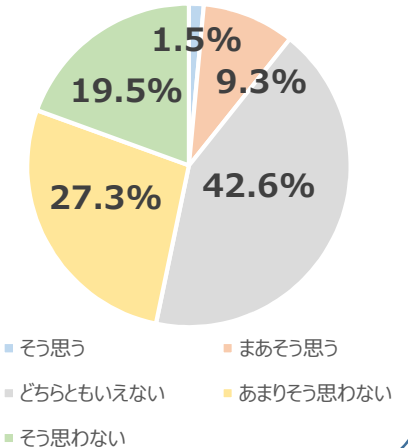


4.92

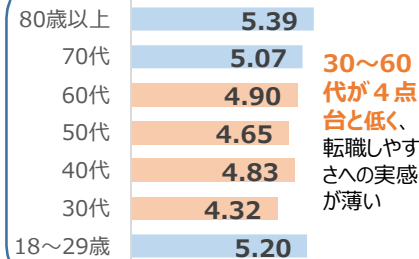
性別



回答割合

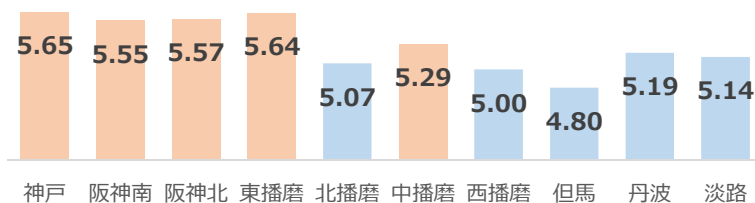


年齢別



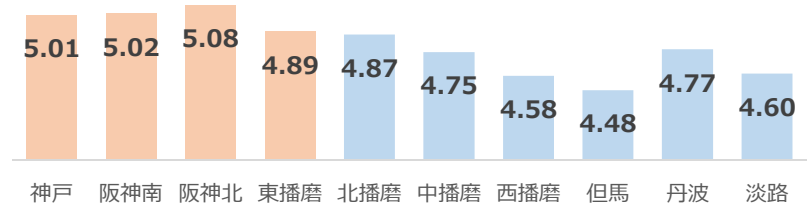
地域別

地域による差は最大0.85と小さい。ばらつきはあるが、傾向としては都市部が高い



地域別

地域による差は最大0.60と小さい。ばらつきはあるが、傾向としては都市部が高い





自分らしく生きられる社会

自由になる働き方

■兵庫のゆたかさ指標

設問 7

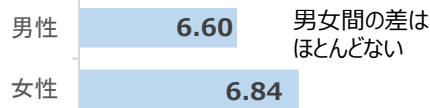
あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか

全体平均

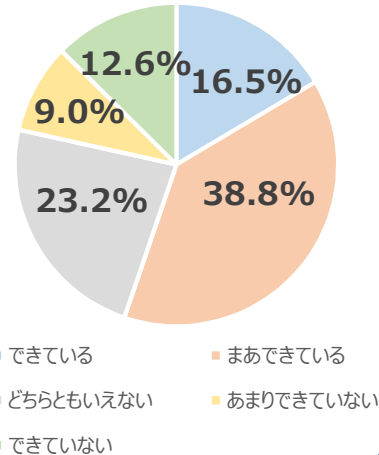


6.75

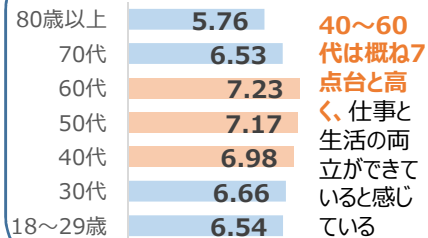
性別



回答割合

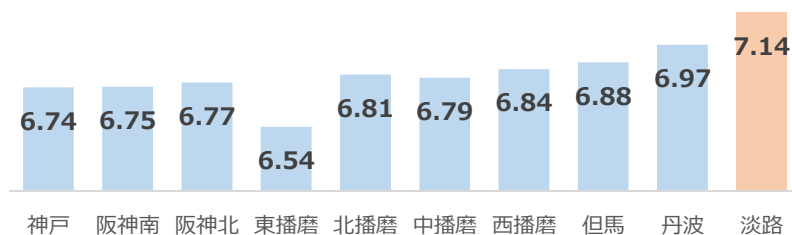


年齢別



地域別

地域による差は最大0.60と小さい。淡路地域が7点台と高い



■主な県の取組

- 県内で正社員として働きたい求職者を対象に、県内企業とのマッチングを促進する「おためし企業体験 in HYOGO」を実施 (R4:269人参加)
- ひょうご仕事と生活センターに「ひょうごテレワークサポートセンター」を設置(R4.4)し、テレワークの導入から定着までを総合的にサポート (R5 (R6.2.29時点) :ICT相談63件、ICT専門家派遣116件、テレワーク導入支援助成金56件)
- 女性の活躍を積極的に進める企業を「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業 (ミモザ企業)」として認定し、広く情報を発信 (R4:認定企業数70社)
- 女子学生がライフプランを考慮したキャリアプランニングに取り組む「わたしのキャリア研究会」を開催 (R5:16大学88名)
- ワーク・ライフ・バランスの先進的な取組を実施している企業を「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」として認定し、特に優れた取組を行う企業を表彰 (R5:認定企業73社、表彰企業15社)



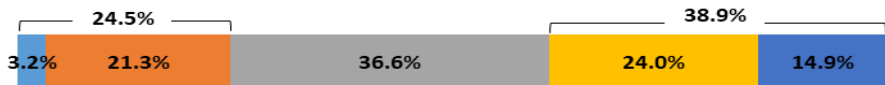
わたしのキャリア研究会
キックオフミーティング



わたしのキャリア研究会
最終発表会

トピックス 多様な働き方の推進

問5 多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか



■ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

【年代別平均値】

| | |
|---------|------|
| 18～29 歳 | 5.64 |
| 30 代 | 5.02 |
| 40 代 | 5.62 |
| 50 代 | 5.50 |
| 60 代 | 5.50 |
| 70 代 | 5.38 |
| 80 歳以上 | 5.63 |

「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合は 38.9%、「そう思う」「まあそう思う」の 24.5%を上回っています。年代別では、子育て世代かつ職場での中堅世代である 30 代が低く、多様な働き方を選択しやすい実感が薄いことがうかがえます。

◆新しい働き方の広がり

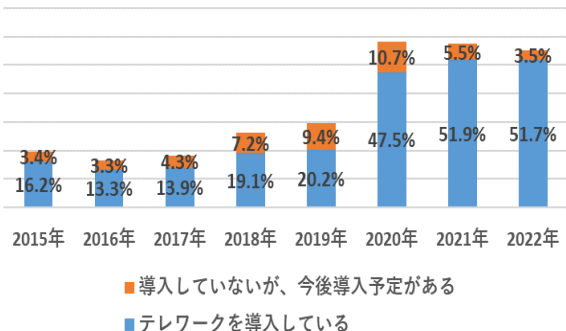
新型コロナウイルスの影響で、社会全体で働き方改革が加速しました。特にテレワークの推進にともない、場所や時間にとらわれない働き方が普及するとともに、ワーケーションやマルチワーク（副業・兼業）など新しい働き方も広がりつつあります。

【企業を選ぶときに特に注目するポイント】

| | 順位 | 5年前順位 |
|---------------|----|-------|
| 自分が成長できる環境がある | 1 | 2 |
| 社員の人間関係がよい | 2 | 1 |
| 希望する勤務地で働ける | 3 | 5 |
| 福利厚生制度が充実している | 4 | 6 |
| 企業経営が安定している | 5 | 7 |

マイナビ 2024 年卒学生就職モニター調査 3 月の活動状況「2019 年卒マイナビ学生就職モニター調査 3 月の活動状況

テレワーク導入率の推移



通信利用動向調査（総務省）

◆ワーク・ライフ・バランスへの関心の高まり

仕事や暮らしに対する価値観が大きく変化する中、今まで以上にワーク・ライフ・バランスが重視されるようになってきています。学生が就職先を選択する際にも、「福利厚生制度が充実している」「希望する勤務地で働ける」などを重視する傾向が高まっています。

女性活躍の推進（ひょうごミモザ企業認定の推進）

県内企業のさらなる女性活躍推進に向け、ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定制度の普及促進を図るため、より取り組みやすい新たな認定区分（フレッシュミモザ企業）を導入するとともに、ミモザ企業への就職を促進するため、女子学生とのマッチングの機会を提供

○ フレッシュミモザ企業認定の導入

女性活躍推進に意欲のある企業を発掘し、「ミモザ企業」を増やすため、R6 年度から「フレッシュミモザ企業」を導入

| 認証区分 | 認証基準 |
|---------------------------------------|---|
| ひょうご・こうべ 女性活躍推進認定 プラチナミモザ企業 | 【プラチナミモザ企業】 全20項目／全20項目 + 先導的な取組を実施 |
| ひょうご・こうべ 女性活躍推進認定 ミモザ企業 | 【ミモザ企業】 14項目（7割）以上／全20項目 |
| 【新設】 フレッシュ ミモザ企業 | 【フレッシュミモザ企業】 8項目（4割）以上／全20項目 |

○ 女子学生とミモザ企業のマッチング促進

| 【第1段階：ミモザ企業を知る！】 |
|---|
| ①ミモザ企業の女性社員による 大学への出前講座 ②女子学生による ミモザ企業の見学 （女性の働きやすい職場環境見学・取材） |
| 【第2段階：ミモザ企業と協賛する！】 |
| ミモザ企業女性社員との意見交換 （ミモザ企業の事例発表、 女子学生とミモザ企業の交流会 ） |
| 【第3段階：ミモザ企業をブランディングする！】 |
| 女子学生の企画による SNS等での魅力発信 |
| 【第4段階：女子学生とミモザ企業をマッチングする！】 |
| ミモザ企業と連携した「 キラキラミモザ就職フェア 」の開催 |



自分らしく生きられる社会

居場所のある社会

■兵庫のゆたかさ指標

評価の概要

- 「職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場があるか」については、平均が5点台とやや低めの評価であり、30代が特に低い。
- 「地域で多世代のつきあいがあるか」については、平均は5.89だが、地域別では、但馬、丹波、淡路で6点台後半、神戸で5.46と、都市部と比較して地方部が高い傾向にある。
- 「頼りになる人が近所にいるか」についても神戸がもっとも低くなっているが、全体的に7.17と高い水準にある。

設問 8

あなたには、職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がありますか

全体平均



5.59

設問 9

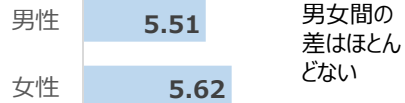
あなたは、住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか

全体平均

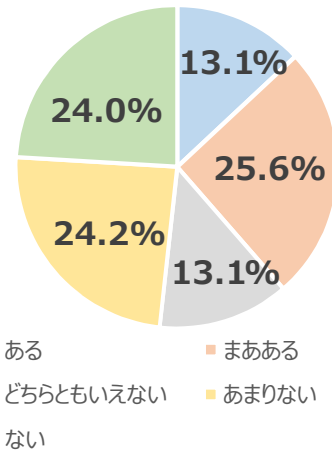


5.89

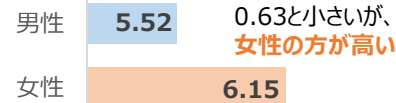
性別



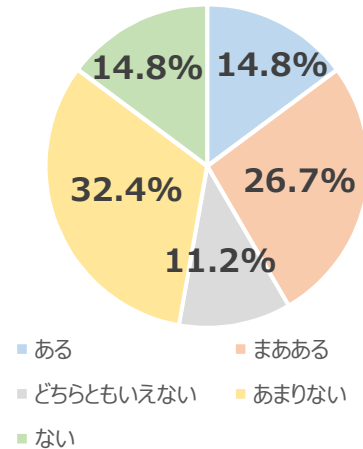
回答割合



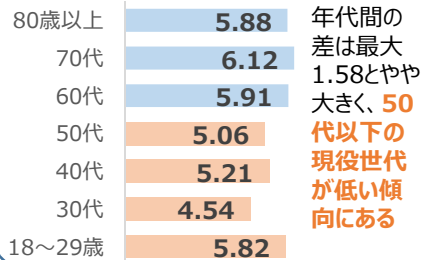
性別



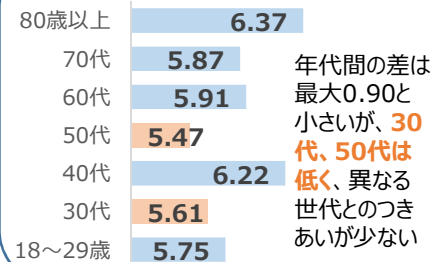
回答割合



年齢別

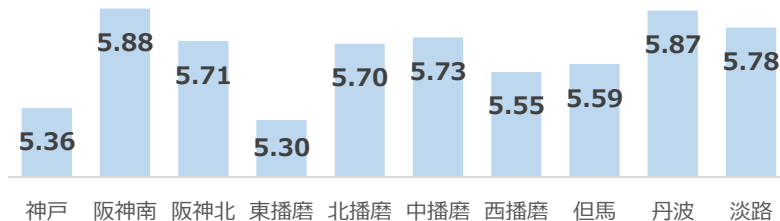


年齢別



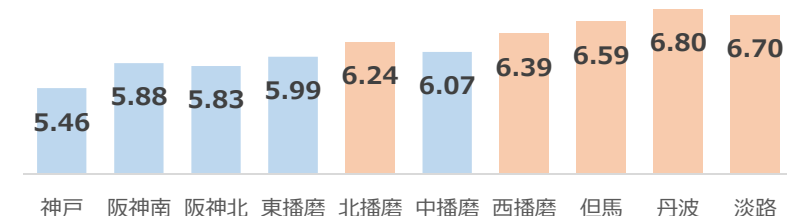
地域別

地域による差は最大0.58と小さく、都市部と地方部といった違いは見られない



地域別

地域による差は最大1.34とやや大きい。都市部と比較して地方部が高い





自分らしく生きられる社会

居場所のある社会

■兵庫のゆたかさ指標

設問10

あなたには、知人や親戚など
頼りになる人が近所にいま
すか

全体平均

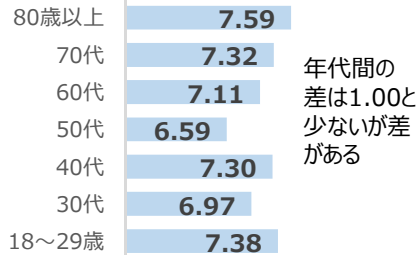


7.17

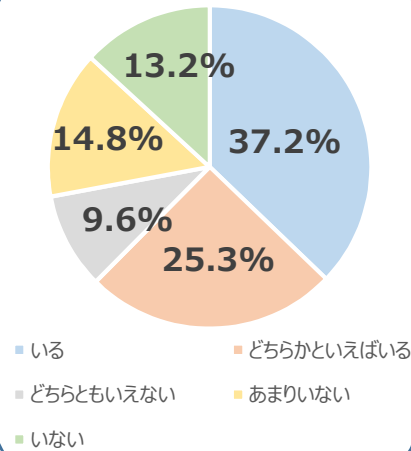
性別



年齢別

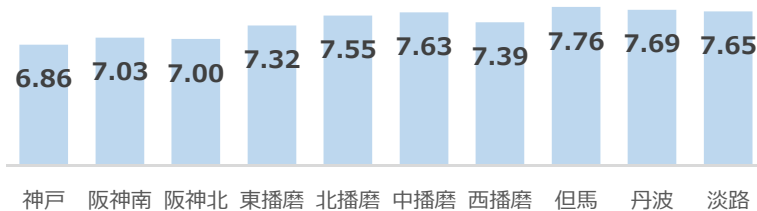


回答割合



地域別

地域による差は最大0.90と小さい。



■主な県の取組

- 外出等が困難なひきこもり当事者の社会参加を支援するため、匿名で参加できるオンラインコミュニティをWEB上に開設 (R4:居場所9箇所)
- 商店街の空き店舗を活用したコミュニティカフェ、コワーキングスペース、子ども食堂等の地域コミュニティ拠点の開設を支援 (R5:1件 ※R6.3.25時点)
- 子どもたちにあたやかな食事や居場所を提供する「子ども食堂」について、開設支援や長期化する物価高騰により増加が見込まれる食材費等を支援 (R4:食材費等支援69カ所)
- 地域の大人が見守るなか、子どもたちが仲間と交流し、自由に遊ぶ「子どもの冒険ひろば」の開設を支援 (R6.1末時点:39カ所)
- 子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育てに関する相談や情報交換等を行う「まちの子育てひろば」の開設を支援 (R6.2末時点:1,935カ所)



子ども食堂



子どもの冒険ひろば



自分らしく生きられる社会

世界へ広がる交流

■兵庫のゆたかさ指標

評価の概要

- 「自慢したい地域の宝があるか」については、平均は6.19とやや高めではあるが、どの地域も7点台に届かず、地域資源を活かしながら新たな魅力を創出していく取組が望まれる。
- 「外国人にも暮らしやすい環境か」については、平均5.63とやや低く、在留外国人数の多い都市部（神戸、阪神南、阪神北、東播磨、中播磨）でも5～6点台であり、外国人県民の生活環境の充実をさらに進めていく必要がある。

設問11

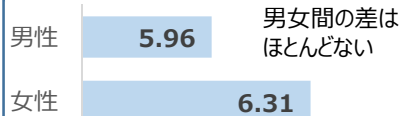
お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか

全体平均

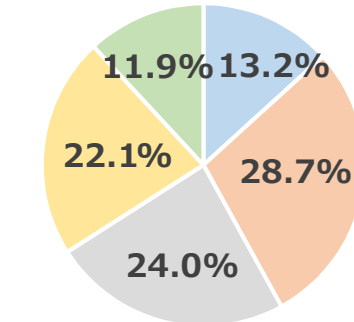


6.19

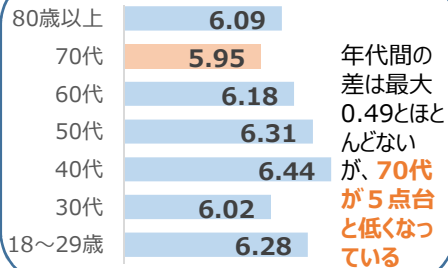
性別



回答割合

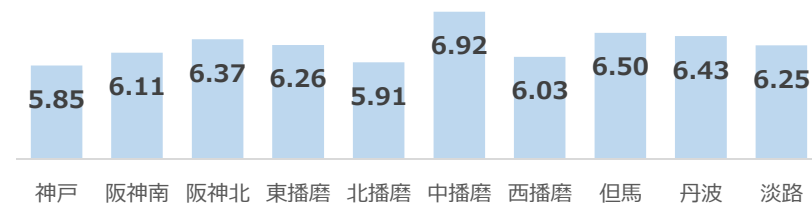


年齢別



地域別

地域による差は最大1.07とやや大きい



設問12

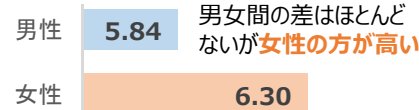
あなたは、外国の文化や人々と接してみたいと思いますか

全体平均

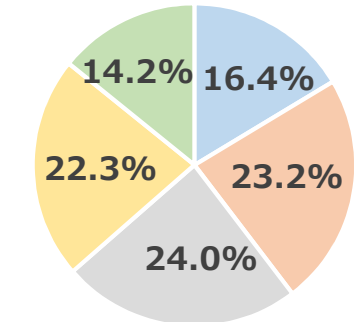


6.11

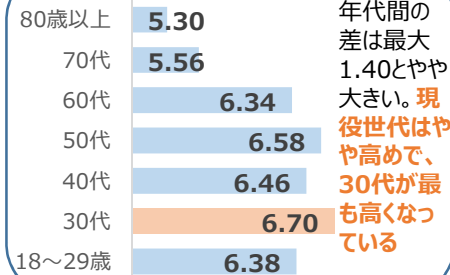
性別



回答割合

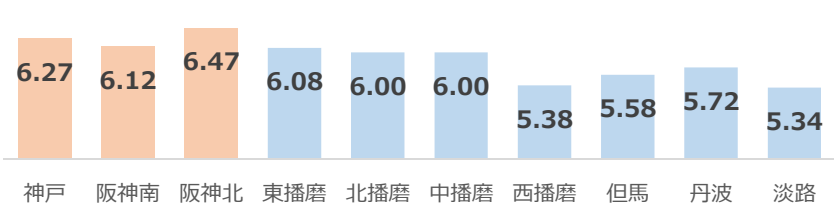


年齢別



地域別

地域による差は最大1.13とやや大きい。ばらつきはあるが、傾向としては都市部が高い





自分らしく生きられる社会

世界へ広がる交流

■兵庫のゆたかさ指標

設問13

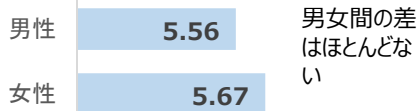
お住まいの地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思いますか

全体平均

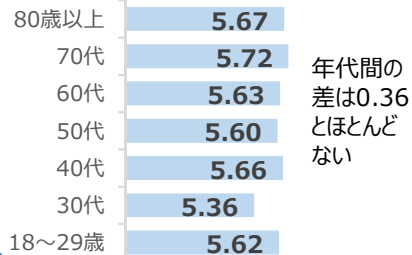
5.63



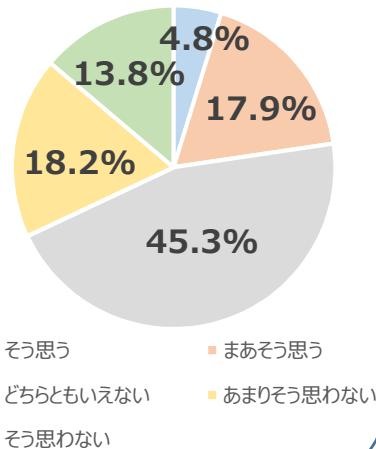
性別



年齢別

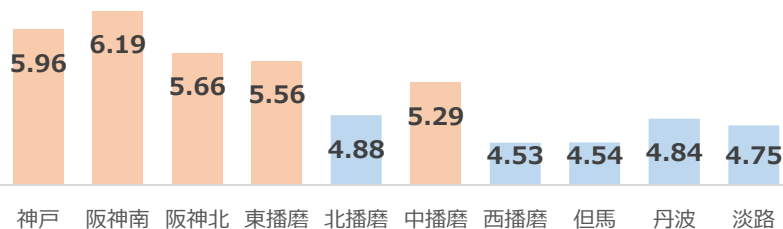


回答割合



地域別

地域による差は最大1.66と大きい。傾向としては都市部が高い

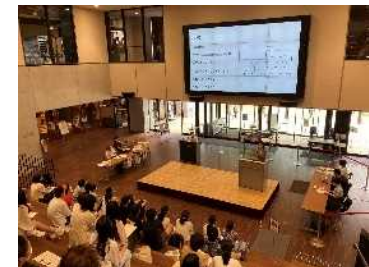


■主な県の取組

- 「兵庫テロワール旅」をテーマに、地域に根差した食や文化、歴史的背景等を体験する「兵庫デスティネーションキャンペーン」を開催（R5.7~R5.9）（期間中県内宿泊者数：403万人（前年同期比119%、2019年同期比102%））
- 「ひょうごフィールドパビリオン」を構成するSDGs体験型地域プログラムの周知を図り、これまでに211件のプログラムを認定し（R6.3）、そのうち9件をプレミアム・プログラムとして選定（R5.11）
- ウクライナ避難民支援のふるさとひょうご寄附金（R6.2.29:5,509件、96,289千円）を活用し、生活支援金の給付（R6.2.29:33世帯、30,640千円）、公民連携プラットフォーム「ひょうごウクライナ避難民支援サイト」の開設など、避難生活を総合的に支援する「ひょうごウクライナ支援プロジェクト」を展開
- 第2回「兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化推進協議会」を開催し、圏域経済の活性化や交流人口の拡大等を描く新たな将来ビジョンを示す基本方針を策定（R5.3.20）
- 海外留学への気運を高めるため、「兵庫県高校生留学フェア」を開催（R5.7開催60人参加）するとともに、海外留学する高校生への費用を支援



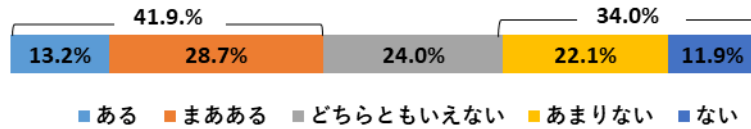
兵庫テロワール旅「WEST EXPRESS 銀河」出発式



兵庫県高校生留学フェア

トピックス 大阪・関西万博に向けた取組の加速

問11 お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか



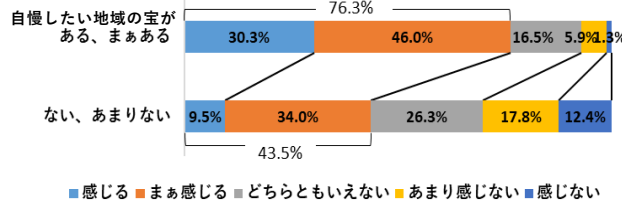
「ある」「まあある」と回答した人の割合は41.9%で、「ない」「あまりない」の34.0%を上回っていますが、平均値は6.19とほぼ中間点にとどまっています。

◆地域への愛着や誇り—シビックプライド

自慢したい地域の宝が「ある」「まあある」と回答した人の76.3%が、住んでいる地域に愛着や誇りを「感じる」「まあ感じる」と回答しています。

※「ない」「あまりない」と回答した人については43.5%

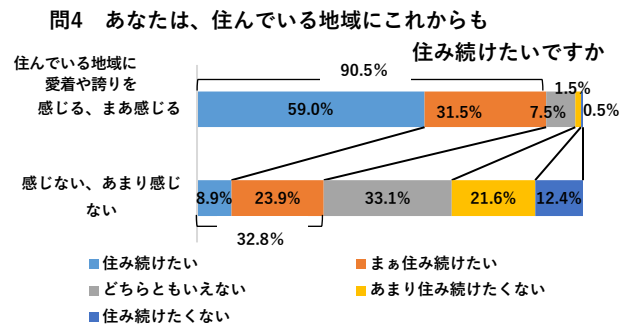
問44 あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか



地域への愛着や誇り—シビックプライドは、地域の一員として、地域を良くしていきたい、地域に住み続けたい気持ちへとつながっています。

◆地域に住み続けたい

住んでいる地域に愛着や誇りを「感じる」「まあ感じる」と回答した人の90.5%が、住んでいる地域にこれからも「住み続けたい」「まあ住み続けたい」と回答しています。



◆地域の魅力の発信

地域の魅力を磨き上げ、発信することで、シビックプライドが高まるとともに、観光などで訪れる交流人口が増加し、人々の交流や関わりにより地域の魅力や活力が一層高まっていく。このような好循環を構築していくことが、持続可能な地域づくりにつながっていきます。

万博に向けた仕上げの1年



ひょうごフィールドパビリオン

○ ひょうごフィールドパビリオンの展開

地域の取組の現場(フィールド)を地域の人々が主体となって発信し、多くの人に訪れてもらい、見て、学び、体験してもらう「ひょうごフィールドパビリオン」を国内外に積極的にプロモーションし、認知度の向上と万博を契機とした誘客を促進。また、認定したプログラムが国内外からの誘客が可能な魅力的なプログラムになるよう、モニター事業や研修、商品化支援などの磨き上げを実施

○ 兵庫県ゾーン・兵庫県立美術館ギャラリー棟の展示制作・運営・誘客促進

万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」や兵庫県立美術館ギャラリー棟において、ひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化・観光資源などの多彩な魅力を展示を通じて発信し、兵庫への誘客を促進



関西パビリオン「兵庫県ゾーン」(イメージ) 兵庫県立美術館ギャラリー棟(イメージ)

○ 子どもの夢プロジェクト

単に万博を見るだけでなく、子どもたちが万博へ主体的に関わり、共創していく体験をすることで、シビックプライドの醸成と将来の自分や未来社会について考えるきっかけを創出

○ ひょうご万博楽市・楽座

尼崎フェニックス事業用地の万博会場外駐車場隣接地を、パークアンドライドの乗り換えエリアとしての活用に加え、万博開催期間に合わせて兵庫五国の魅力を発信する催しを開催